



福知山城

ドッコちゃん



## 新春の風景

夜久野町にて (撮影:夜久野町平野 さとうよしろう 佐藤良郎)

### 主な内容

10月臨時会・12月定例会概要	2
意見書・決議・請願の状況	3
一般質問(18名が登壇)	4~13
議会日誌	13
決算審査特別委員会審査報告	14~17
常任委員会審査報告	18~19
常任委員会活動報告	20~21
由良川改修促進特別委員会活動報告	
3月定例会市議会の予定	22
議員別議案賛否一覧表	23
元気やで福知山!「夜久野学園」	24



京都府消防協会長から「表彰旗」が授与された細見分団(消防出初式)

# 台風被害の災害復旧が着々と!!

## 10月臨時会・12月定例会

### 10月臨時会

平成25年10月28日から11月1日までの5日間、10月臨時会を開催しました。  
この議会には、台風18号の災害救助、災害復旧関連の一般会計補正予算(第5号)など7議案が提案され、全議案を原案どおり可決しました。

### 12月定例会

平成25年12月2日から24日までの23日間、12月定例会を開催しました。

この議会には、市民交流プラザふくちやま条例の制定など54議案が当初提案、公の施設に係る指定管理者の指定、固定資産評価審査委員会委員の選任など4議案が追加提案され、全議案を原案どおり可決しました。

また、継続審査となっていた平成24年度決算に係る20議案についても、全議案認定しました。

※詳細は14～17ページをご覧ください。

さらには、議員提案の意見書7件、決議2件、請願4件を審議し、意見書4件と決議2件、請願1件を採択可決しました。

※詳細は3ページをご覧ください。

なお、議会の透明性、信頼性を高めるため、情報公開の二環として、請願を審査する委員会の様子をインターネットによるライブ中継・録画配信することとしました。

ぜひ視聴してください。

(<http://fukuchiyama-shigikai.jp/>)

### 10月臨時会で決まった案件の概要

- |                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| ☆一般会計補正予算                         | 6億8,705万円 |
| ○地域再建被災者住宅等支援事業                   | 3億8,237万円 |
| ～被災を受けた住宅の補修費用の一部を助成～             |           |
| ○農地・農業用施設災害復旧事業                   | 2億3,600万円 |
| ～被災した29カ所の揚水機の復旧工事など～             |           |
| ○災害見舞金事業                          | 1,782万円   |
| ～居住家屋の被害の程度に応じ見舞金を支給～             |           |
| ○その他の災害救助、災害復旧                    |           |
| (※予算額は千円以下を切り捨て万円止めで表記しています)      |           |
| ☆条例改正 3件                          |           |
| 市民体育館、市民運動場、温水プールを利用料金制に移行するための改正 |           |
| ☆その他 3件                           |           |
| 財政調整基金の繰入れ、図書館中央館家具の購入など          |           |

### 12月定例会で決まった案件の概要

- |   |           |
|---|-----------|
| ☆一般会計補正予算   | 6億8,876万円 |
| ○三段池公園カルチャーパーク整備事業  | 1億330万円   |
| ～テニスコートの増設、動物園の拡張などの工事～   |           |
| ○合併算定替減対策基金積立事業   | 1億911万円   |
| ～給与減額などによる人件費の減額分を基金に積み立て～  |           |
| ○農地・農業用施設災害復旧事業   | 2億6,940万円 |
| ～被災した農地24カ所、農業用施設36箇所の復旧工事～                                       |           |
| ○河川災害復旧事業   | 9,040万円   |
| ～被災した19河川の復旧工事～   |           |
| ☆特別会計・企業会計補正予算  | 3億3,259万円 |
| (※予算額は千円以下を切り捨て万円止めで表記しています)                                      |           |
| ☆条例制定・改正 30件  |           |
| 市民交流プラザふくちやまの設置に伴う制定、消費税等の税率の改正に伴う改正など                            |           |
| ☆その他 13件  |           |
| 市民交流プラザふくちやまの備品購入、治水記念館、都市公園などの公の施設に係る指定管理者の指定、固定資産評価審査委員会委員の選任など |           |



## 意見書・決議・請願の状況

## 国に提出した意見書

## 台風18号による災害対策に関する意見書（平成25年12月24日付）

主な内容 ①災害対策等緊急事業推進費の速やかな執行による緊急的治水対策の実施。  
②由良川河川整備計画の大幅な前倒しによる完成。  
③被害者の生活再建及び被災地の中小企業や農林業など、事業者に対する支援。など

## TPP交渉参加に関する意見書（平成25年12月24日付）

主な内容 ①TPPについて分かりやすく情報を公開し、お互いの国の文化や伝統を認め合うこと。  
②国民合意もないうまま拙速にTPPに合意することなく、慎重な対応と審査を行うこと。  
③農業・医療・食の安全などの分野は、政府の責任で十分な支援措置を講ずること。

## ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書（平成25年12月24日付）

主な内容 ①ウイルス性肝炎を含む肝炎医療に関する医療費助成制度を創設すること。  
②ウイルス性肝炎が原因である、肝硬変・肝臓がん患者の生活支援制度などを早期に創設すること。  
③肝疾患かかる障害認定基準の緩和、早急に患者の実態に応じた障害者認定制度に改めること。

## 過労死防止基本法の制定を求める意見書（平成25年12月24日付）

主な内容 ①過労死はあってはならないことを、国が宣言すること。  
②過労死をなくすための、国・自治体・事業主の責務を明確にすること。  
③国は、過労死に関する調査・研究を行うとともに、総合的な対策を行うこと。

## 可決した決議

## 通学路の危険箇所について、一刻も早く万全の対策を求める決議

福知山市内の全小中学校の教室に空調設備設置を早期に完了することで、学習環境の改善・整備を求める決議

## 請願（12月定例会）の議決結果

## ●教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願

請願者／福知山市北本町二区159 福知山の子どもと教育を考える会 安達忠志・金澤栄子  
紹介議員／塩見卯太郎議員、吉見純男議員、中島英俊議員、大概富美子議員

## ■目的

「教育予算10%」を確保し、教育費の保護者負担の軽減を求める。

## ■議決結果：不採択

## ●教職員の増員を求める請願

請願者／福知山市北本町二区159 福知山の子どもと教育を考える会 安達忠志・金澤栄子  
紹介議員／塩見卯太郎議員、吉見純男議員、中島英俊議員、大概富美子議員

## ■目的

30人学級の制度化、子どもに直接関わる教職員増を国に働きかけるよう求める。

## ■議決結果：不採択

## ●過労死防止基本法制定の意見書採択に関する請願

請願者／京都市西京区川島有栖川町7-3 KOEIビル3F らくさい法律事務所 古川 拓  
紹介議員／森下賢司議員、田渕裕二議員、高橋正樹議員、中島英俊議員

## ■目的

過労死・過労自殺のない社会にするため、過労死防止基本法制定の意見書を政府へ提出するよう求める。

## ■議決結果：採択

## ●年金2.5%削減中止を求める意見書提出についての請願

請願者／福知山市大江町二箇612 全日本年金者組合福知山支部 代表 大概重明  
紹介議員／中島英俊議員、吉見純男議員、足立進議員

## ■目的

年金2.5%削減の実施を中止するよう、国への意見書提出を求める。

## ■議決結果：不採択

◆意見書とは：市の公益にかかる事柄を、議員が発案し本会議にはかり、議長名で関係機関に提出することです。

◆決議とは：議員が発案し本会議にはかり、議会の意思を対外的に表明する行為です。

◆請願とは：市民の皆さんの意見や要望を議会に提出いただくことです。1名以上の議員の紹介が必要です。

12月定例会市議会

ここが聞きたい！

一般質問



各会派から18議員が質問に登壇！

※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

●質問議員●

1. 公明党市議会議員団 議員  
吉見 茂久
2. 福政会 議員  
和田 久
3. 希望の会 議員  
藤田 守
4. 日本共産党市議会議員団 議員  
中島 英俊
5. 維新福知山 議員  
高橋 正樹
6. 福知山未来の会 議員  
森下 賢司
7. 無会派 議員  
稲垣 司郎
8. 日本共産党市議会議員団 議員  
吉見 純男
9. 日本共産党市議会議員団 議員  
塩見 卯太郎
10. 福知山未来の会 議員  
田中 法男
11. 希望の会 議員  
田淵 裕二
12. 日本共産党市議会議員団 議員  
足立 進
13. 維新福知山 議員  
塩見 日出勝
14. 日本共産党市議会議員団 議員  
大槻 富美子
15. 福政会 議員  
稲葉 民俊
16. 希望の会 議員  
谷垣 和夫
17. 公明党市議会議員団 議員  
足立 伸一
18. 福政会 議員  
高宮 辰郎

※所属会派は1月末現在



公明党市議会議員団 吉見 茂久 議員

■中高一貫の検討は

問 中高一貫校を福知山高  
校に設置の検討がされるこ  
とになった経過は。

答 中高一貫校は洛北と園  
部の両高校に設置されてい  
る。京都府の方向性が示さ  
れる中で中丹地域にも設置  
されるよう福知山、舞鶴、

■国保加入者の

データヘルスの  
推進を

綾部の3市で平成24年に要  
望していた。今回、福知山  
高校に設置の検討がされた  
のは、交通の利便性が高い  
ということ、大学の医学部  
進学を目指す教育に力を入  
れていることが要因と聞い  
ている。(市長)

問 レセプト（診療報酬明  
細書）と健康情報を活用し  
データヘルス計画を策定し  
て保健事業を実施すること

答 レセプト（診療報酬明  
細書）と健康情報を活用し  
データヘルス計画を策定し  
て保健事業を実施すること

■生活保護受給者の  
就労支援は

でどのような効果が期待で  
きるか。  
答 データヘルスの最大の  
メリットは、電子化された  
健診結果や医療情報の分析  
にある。地域や個人ごとの  
特性や課題を明確にして、  
より効率的で効果的な保健  
事業につなげられるという  
点である。(市民人権環境部長)

問 働ける世代の方が生活  
保護受給者となるケースが

増加傾向にある。就労支援  
についてハローワークと連  
携し、生活保護受給者等就  
労自立促進事業を実施して  
いるが、成果は。

■学校図書館の  
読書活動推進は

高いと考える。  
(福祉保健部長)  
問 蔵書冊数の充足状況と  
平成25年度中には、どこま  
で整備を進めるのか。

答 文部科学省が定める基  
準と比較すると、平成24年  
度末の充足率は小学校で72  
・3%、中学校で67・2%  
となっている。平成25年度  
では佐藤八重子記念子ども

読書活動振興基金を活用し、  
小中学校各1000万円分



子どもの成長を育む図書



福政会 和田 久 議員

**市民交流プラザふくちやまの概要は**

**問** 市長は2期目の公約として「市民をど真ん中に」を実現するために「量の改革」と「質の改革」を実施中で、1市3町が合併して10年を目前に控え全体的な施設の位置付けは。



市民交流プラザの愛称が「ききょう」に

**答** 北近畿の玄関口で福知山駅周辺に新たなランドマークとなる施設になる。

(市長)

**道路整備における要望管理は**

**問** 道路整備における市民要望の適正管理で、要望件数と道路整備の優先順位は。

**答** 昨年度は716件あり、実施は443件で実施率は61.9%だ。優先順位は、通行上支障となるものなど、緊急性を要する所から対応している。

**問** 長田南北両自治会から統一した道路改良要望が出ていますが、市の見解は。

**答** 下六人部児童センター



下六人部児童センター横の危険な交差点

横の変則交差点は、交通量の多さや通学路でもあり、危険性が高く、早期改良の必要性を強く認識している。

(土木建設部長)

**市道笹場小野線は**

**問** 市道笹場小野線は竹田

川戸橋で止まっているが、岩間まで延びる予定が遅れている。地元要望もあり、早期実施に取り組む。

(土木建設部長)

**府道市島和知線は**

**問** 府道市島和知線の道路改良で国道173号まで、府・市共に取り組んでいたが、残る事業について府の見解は。

**答** 上川合工区の完了後、台頭地内から国道までの取付けルートを検討しており、近々地元提示、協力を求

めている。

め、残り700mの工事を進めていくと聞いている。

(土木建設部長)

**府道本郷辻線は**

**問** 府道本郷辻線は、菟原下地内に一部未整備箇所があり、交通事故が発生している。道路管理者の府の考えは。

**答** 用地買収が遅れている。今後、危険箇所には緊急的に幅員減少の標識とゼブラ白線に対応し、地権者と話し合っていくと府から聞いている。

(土木建設部長)



希望の会 藤田 守 議員

**台風18号被害の教訓と課題は**

**問** 警報と避難と情報は。河川・気象情報など総合的に判断して避難情報を発令した。また、深夜に避難所を開設し情報伝達を行った。災害への備えは。

**答** 災害対応に多くの課題があった。本庁内で行っている検証を踏まえ、必要な対策を地域防災計画に反映し、災害対応マニュアルの整備を行う。

**農林業などの復旧は**

**問** 農地・農業施設は、現在、国の査定を受けているところである。被害箇所が多いことから、水路など農業用施設から優先的に復旧工事にあたりたい。

**答** 上下水道施設の復旧は。被害を受けた各地区の

**地区計画の推進を**

**問** 市街化調整区域の規制緩和と地区計画の推進を。

**答** 市街化調整区域の既存集落の人口減少が心配であるが、全体として均衡のとれた健全なまちづくりを推進してきた。地域の意見を



建て替えが急務のコスモス福祉会・中六人部保育園

十分取り入れ、地区計画制度の活用を図りたい。

**中六人部保育園の建て替えをスムーズに行うための取り組みは**

**答** 移転先の用地造成は市が進め、早期に移転改築できるように条件整備に取り組

**有害鳥獣対策の充実を**

**問** (仮称)中丹地域有害鳥獣処理施設の進捗状況は。

**答** 重点的課題は施設建設地の確保。中丹3市の共同利用施設であることから、利便性、公平性などに配慮し、建設予定地を大江地域として用地確保の可能性、道路事情、市民生活への影響などについて慎重に検討したうえで、具体的な建設

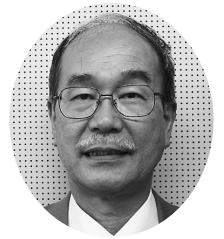
予定地を選定する。

**捕獲従事者などの育成・確保は**

**答** 現在、駆除隊員による捕獲ルールや安全対策を重点に講習を実施している。本年度から駆除隊員と農家が連携して地域ぐるみで捕獲対策を強化するため、大型捕獲柵の効果実証を行っている。今後、安全対策の講習はもとより、捕獲技術の向上や処理、加工技術の講習も計画的に行いたい。

(市長・農林商工部長)





日本共産党市会議員団 中島 英俊 議員

TPP交渉撤退を

安倍政権は「農産物の重要5項目を聖域とし、必ず守る」と国民に約束してきた。しかし、10月のインドネシアでの閣僚会合後、5項目を細分化した586品目で関税撤廃を検討すると踏み込んだ。自民党の町

村元外相は派閥会合で「これは『だまし』だ。国民を愚弄している。」と語気を強めたと報道された。「聖域にする」とは、検討の対象にもしない、指一本触れないということだ。公約を公然と裏切る安倍政権にTPP交渉から即時撤退を市長として求めるべきでは。

「1ミリたりとも譲らない」という姿勢に私は期待している。
減反廃止・米政策
大転換どうする
(市長)
問 減反政策を5年後に全廃し、米の生産量も価格も市場任せにするという。農家所得は増えるのか。農村も食料自給率もつぶされな

い。
答 TPPは国民生活に大きな影響を及ぼすが、交渉内容を公開せずに進んでいる。米国は全品目の関税撤廃を求めているが、日本の
答 本市では大規模化は困難だ。京丹農場プランなど、本市に合った農業が大切だと思う。
(農林商工部長)

エアコン前倒しで
問 ①旧精華小学校舎の解体・更地化の日程は②旧育英小学校舎の耐震診断の日程は③つり天井落下防止対策を④エアコン設置は前倒しで実施を⑤教員の時間外勤務の改善を⑥学校図書整備と司書配置は。
答 ①地元と協議し改修・解体を検討②工芸村構想を進める中で耐震診断も検討③旧夜久野3小学校体育館は今後検討④平成25・29年で全教室に設置。約10億円

の見込み⑤4月～10月で1カ月の超過勤務時間が60時間以上延べ121人、80時間以上延べ10人、100時間以上延べ13人(厚労省過労死ラインは月80時間)⑥図書充足率は小学校で77.6%、中学校で76.0%になる。司書は12学級以上の学校にすべて配置している。
(教育長)

木造の旧育英小学校



維新福知山 高橋 正樹 議員

浸水した戸田地区の宅地地盤高変更

台風18号で被災した戸田地区は住宅地の地盤高を現状より上げてはいけないという制限がある。今後水がつく危険性は高いと思うが、宅地地盤高を見直す方針はあるのか。

問 戸田の地盤高は集落集団移転の計画時に地区の皆さんの総意で定められた高さであり、市としては、変更する考えはない。
答 戸田の地盤高は集落集団移転の計画時に地区の皆さんの総意で定められた高さであり、市としては、変更する考えはない。
(土木建設部長)

水害を受けた高齢者福祉施設の今後
問 6段階の防災ハザードマップで危険度5に位置づけられている地域になぜ社会福祉施設が建てられたのか。また、地区計画の目標は「生活圏域の福祉サービス」の向上に寄与する社会福

祉施設の整備を図る。」となっているが、周辺からの入所者はいるのか。
答 当時地元が主体となり地区計画を変更して、社会福祉施設を誘致したもので、都市計画法などの法的手続

センター街地活性化の通行量調査結果が発表されたが
問 平成23年から5力年間で実施されている「中心市街地活性化基本計画」の中で、事業効果を計る指標として平成22年の10%増しの目標数値が定められている。本年はその中間年に当たるが、結果は逆に9%減であることが説明された。今後の事業展開と展望は。
答 広小路のリニューアル事業なども現在進行中であ

り、今年度の調査は各種イベントが中止された中で行われたこともある。来年度以降の調査においては、そのようなマイナス要因がなく、実質的な効果が発現するのは正にこれからと考えている。
(市長)
問 自分たちの町をどう作り変えていくのかというビジョンが重要であって、通行量で効果が計れるのか。
答 一つの実態を表わすもので、今の段階では中間的な数字である。(農林商工部長)



水害で被災した社会福祉施設



福知山未来の会  
森下 賢司 議員

**消防本部広域化と  
消防団の活性化は**

**問** 国は、防災・減災力強化を掲げて市町村消防本部の広域化を推進しているが、本市の考えは。

**答** 周辺消防本部とも意見交換したが、府北部の市町は地形的に分断されており、

消防本部間の消防力にも不均衡がある。消防団との連携の観点からも広域化メリットは少なく、具体的な検討段階に至っていない。

**問** 消防団の分団組織の再編・再配置への考えは。

**答** 若年層や中山間地域の人口減により、効率的な部隊運用を図るために、分団内の組織再編や消防車庫・詰所の統合を進めている。

**問** 地域の担い手としての消防団員確保の観点で、市の組織を横断した団員確保

を考える必要があるのでは。

**答** 消防団員は地域づくりの中核でもあり、市民協働の具体的事例として消防団活動を紹介するなどして団員確保につなげたい。

**地域協議会制度導入などの見直しは**

**問** 市民協働推進会議から提言があつた地域協議会制度導入の見直しは。

**答** 少子高齢化が進む中、今のうちに早急に導入検討が必要と思うが、地域のあ

り方を根本的に見直す制度であり、議論を重ねながら

市民と行政の協働で進めたい。



「未来を描く！福知山100人ミーティング」の様子

**問** 自治基本条例制定により、市民に何を望むのか。

**答** 市民も行政も共に汗をかき、市民をど真ん中に据

えた市政の実現が重要だ。自分たちもまちづくりにもつ

と関わらせて欲しいと言つて頂けるよう、市民の意識

改革にも期待したい。

(市長・市長公室長)

**幼児の教育保育シ  
ステムの方向性は**

**問** 全国的に幼保一体化した認定こども園の整備が進んでいるが、市長マニフェストにある「福知山モデル子ども園」の検討状況は。

**答** 福知山市子ども・子育て会議の中で検討予定だが、

国の補助額や施設運営基準も未確定である。国の動向

を見ながら、福知山らしいこども園を創設したい。

**問** 所管官庁の違いによる幼保一体化の課題は何か。

**答** 認定子ども園の推進体制は今後内閣府に統一される予定だ。本市は現在、子育て支援課が事務を担当しているが、国の行政組織のあり方に沿い、福知山モデル子ども園の設置時期までに推進体制を検討したい。

(市長・福祉保健部長)



無会派  
稲垣 司郎 議員

**合併後の財政運営**

**問** 合併後8年間に国から保障され、市の金庫に入つたお金を一人当たり置き換えると、旧市は147万円、旧三町の平均が376万円、旧市の2・5倍強である。この間、公平で公正な財政運営ができたか。

**答** 合併特例措置（合併後の15年間、最初の10年間は合併前の旧一市三町の交付税額を保障、11年日以降保障額を削減していく）が確保されている期間の中で新市全体を見通しながら扶助費や投資的事業、地域振興などに配慮した予算編成をしてきた。（財務部長）

**小中一貫校の  
夜久野学園は**

**問** 夜久野は町当時小学一年生から英語教育に力を入れてきた。夜久野学園でも

小学一年生から英語教育を取り入れているが、その成果は。

**答** これからのグローバル社会においては、情報伝達力（コミュニケーション）能力が重視される。これを見越し、実践的な情報伝達能力を養う英語教育の取り組みに力を入れている。その結果、英語への関わりが日常的になり、英語で挨拶するなど積極的になってきた。

**夜久野の活性化は**



旧夜久野町役場跡地

**問** 広辞苑では、活性化とは『沈滞していた機能が活発に動くようになる』開発とは『生活に役立つようにすること』とある。旧役場跡周辺の開発は夜久野にとって欠かせない場所である。今後の開発に向けた方向性は。

**答** 住民自身と行政が知恵を絞り、地域の将来を見据える上で事業を展開していきたい。（市長）

**下夜久野駅  
エレベーター  
設置の必要性は**

**問** 下夜久野駅の乗り降りは、高齢者や足腰に障害のある方には最悪である。設置は必要と思うが。

**答** エレベーターの設置は、利用者が一日3000人以上の駅を優先している。今後、高齢者の方などが利用

しやすい環境を整備することが大切なことと考えている。（市民人権環境部長）

**携帯電話不感地域  
解消の進捗状況は**

**問** 不感地域解消事業は、なぜ進まないのか。

**答** 市がアンテナで解消した地域は「佛性寺、市原、橋谷、下戸、小牧」。また、光ファイバーを事業者が利用して解消した地域は「三河、田和、十三丘」となっている。（総務部長）





日本共産党市会議員団 吉見 純男 議員

**花火事故 敏速な対応を**

**問** 事故発生後4カ月が経過するなか、被災者の生活支援と再発防止策の整備は急務となっているが。

**答** 商工会議所内の相談窓口には市職員2名を派遣して、生活支援に対応している。

医療費の本人負担分は、実行委員会が負担することとし、支払い手続きを進めている。休業補償は、示談が成立した後に支払われるものであるが、被災者の生活状況を聞く中で、対応されていると聞いている。12月9日より京都府と市が連携して見舞金の支払いを行うが、状況を聞くだけでなく、早く和解ができるよう被災者の立場に立った対応をしていきたい。(地域振興部長)

**問** 再発防止策の取り組み

**答** 火器を取り扱うイベントについて、計画段階から開催当日の安全チェックまでの留意事項を定めた「屋外イベント等安全管理指針」を策定しており、今後主催者において積極的に活用されるよう取り組む。国においては、消防法などの改正作業が行われている。福知山市としては、国の動きと連動して、市火災予防条例の平成25年度中の改正に向けて準備を進めている。ガ



市作成の注意喚起ステッカー

ソリン取扱いの啓発ステッカー13500枚を作成して、携行缶に張っていただくよう、市内全ガソリンスタンドに配布した。(消防長)

**まちづくりの中心となる 支所機能は**

**問** 合併後8年が経過するが、周辺部の人口減少と高齢化は福知山市の中でもとりわけ進んでいる。住民と行政が協働してまちづくりを進めていく指針となる、「自治基本条例」の制定を行い、当面支所単位に予算と権限を持った「地域協議会」を設置して、自発的で創意工夫のあるまちづくりを進めていく必要があるが。

**答** 市民協働推進会議の提言では、自治基本条例の導入をすべしとし、その中に「地域づくり組織」という形で協議会の方向性が位置付けられている。提言の内容は市民が主役のまちづくりの基本原則となるものであり、庁内で十分検討していきたい。住民組織の取り組みとして、三和地域の地域計画策定も予定されている。支所がコーディネーター役として機能するよう取り組んでいく。(市長公室長)



日本共産党市会議員団 塩見 卯太郎 議員

**由良川改修事業の促進を**

**問** 台風18号は福知山地方に甚大な被害をもたらした。国の災害対策等緊急事業費として概ね10力年で430億円の事業が実施されるがその概要は。

**答** この事業は平成16年災



台風18号災害で過去最高水位に

害と今回の災害の2回の被害を受けた地域の中流部と下流部を対象に築堤、宅地嵩上げなどの治水工事を行う計画である。新河川計画を前倒しで概ね10力年で実

施する。地元説明会を予定していく。現在進めている緊急水防事業は予定どおり平成26年度末までの完成に向け精力的に施工すると国交省から聞いている。

(市長、土木建設部長)

**問** 治水対策の検討が必要ではないか

**答** 洪水による水位が過去最大の8・30mになり、堤防の天端まで1mに迫った原因は何か。今後、専門家の知見など科学的な検討が必要ではないか。また排水

ポンプが止まった原因は。

**答** 今回の水位が最高になったのは、全域での降水量(299ミリ)が長時間続いたことが要因である。今後、築堤と水位の関係など科学的な検討を要請する。またポンプ停止は堤防の決壊を防ぐための措置だった。

(市長、土木建設部長)

**問** 土地開発公社用地は一元管理を

**答** 土地開発公社から継承した土地で事業用地以外は財務部で二元管理を求める。

**問** 継承土地は現在、担当課で事業化・売却を検討している。売却が明確になれば、第三者委員会との協議をふまえ財務部に移管している。今後も売却に努めるとともに、その状況を議会に報告する。(財務部長)

**問** 消費税の転嫁は中止を

**答** 4月実施予定の消費税増税の公共料金への転嫁はやめるべきだ。

**問** 市の消費税相当分は昨年度決算では歳入2億37

70万円、歳出8億7593万円だ。消費税の賦課は国から求められている。

(財務部長)

**問** 市民監視の秘密保護法は

**答** 特定秘密保護法が強行採決された。市長の見解は、この法律は、①知る権利の侵害②秘密の範囲がいまい③秘密期間が長くなれば闇になる④国民の身元調査が懸念されるなど、民主主義を阻害するものと思う。(市長)





福知山未来の会  
田中 法男 議員

### 第5次行政改革の今後のあり方

**問** 「市民をど真ん中に」を実現するために行政改革が果たす役割とは。

**答** 限られた経営資源を最大限有効活用し、従来の削減型の「量の改革」と行政サービスの向上を図る「質

の改革」の両立を目指し、行財政基盤の強化を図ることが必要である。(市長)

**問** 公共施設マネジメントの取り組みは。

**答** 少子高齢化が進む中で時代の要請に応じた機能転換もふまえ、市民にとって本当に必要な施設の「量」を明らかにすることが必要となっている。(副市長)

**問** 今後の取り組み方針は。

**答** 市民の皆様の様々なご意見をお聞きしながら、将来の福知山市発展の基礎づくりを進めたい。(市長)

**問** 聴覚に障害のある児童生徒への支援

**問** 聴覚障害の児童生徒に対する支援策は。

**答** 京都府立聾学校舞鶴分校に公共交通機関を利用して通学する生徒に「通学支援」を行う数少ない自治体である。全国でも3自治体ほどだと聞いている。

**問** 身体障害者手帳の交付を受けられない児童生徒への補聴器購入補助の考えは。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒への支援

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 京都府立聾学校舞鶴分校に公共交通機関を利用して通学する生徒に「通学支援」を行う数少ない自治体である。全国でも3自治体ほどだと聞いている。

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**答** 両耳の聴力レベルが70



希望の会  
田淵 裕二 議員

### 台風時の市街地水害対策は

**問** 内水被害対策で市内に設置された雨水貯留槽の稼働状況はどうか。

**答** 台風などの大雨により、排水路能力を超えた雨水が地表に溢れる水害対策として設置した雨水貯留施設は、

今回の台風では有効に機能し、弘法川流域の公園下に設置した3カ所の施設は満水になり、施設を設置した地域の家屋浸水を防ぎ、機能を発揮したと考えている。

**問** 大雨時に威力を発揮する雨水貯留槽の今後の設置計画はどのようなものか。

**答** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**答** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

今回の台風では有効に機能し、弘法川流域の公園下に設置した3カ所の施設は満水になり、施設を設置した地域の家屋浸水を防ぎ、機能を発揮したと考えている。

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**答** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

今回の台風では有効に機能し、弘法川流域の公園下に設置した3カ所の施設は満水になり、施設を設置した地域の家屋浸水を防ぎ、機能を発揮したと考えている。

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**問** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)

**答** 今後の雨水貯留施設計画は、堀地区に3施設、土師地区に4施設の計画をしている。根本的な対策は、流末に排水ポンプ場の設置を計画している。(市長)



ゆらのガーデン内水被害

**問** 法川・弘法川の内水排水ポンプが停止後、内水被害が発生した。ポンプ停止の理由はどのようなものか。

**答** 由良川の水位が福知山基準点で計画高水位を超え、

**問** 法川・弘法川の内水排水ポンプが停止後、内水被害が発生した。ポンプ停止の理由はどのようなものか。

**答** 由良川の水位が福知山基準点で計画高水位を超え、

**問** 法川・弘法川の内水排水ポンプが停止後、内水被害が発生した。ポンプ停止の理由はどのようなものか。

**答** 由良川の水位が福知山基準点で計画高水位を超え、

**問** 法川・弘法川の内水排水ポンプが停止後、内水被害が発生した。ポンプ停止の理由はどのようなものか。

**答** 由良川の水位が福知山基準点で計画高水位を超え、

**問** 聴覚に障害のある児童生徒への支援

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70

**問** 聴覚に障害のある児童生徒に対する支援策は。

**答** 両耳の聴力レベルが70



日本共産党市会議員団 足立 進 議員

**通学路の危険箇所は早急に解消を**

**問** 2013年11月1日午前7時50分頃に国道429号の額塚地内において、自転車

で登校中の中学生がトラックと接触し死亡する事故が起こった。この場所は地域の国道429号改修促進協議会において道路の拡幅・歩道設置に向けて京都府と、一緒に地元への協議に入っている場所である。事故現場近くの舗装や照明は設置されたが、現場から上豊富側においては砕石を播いたところを、今も自転車で通学しているが、この場所も簡易な舗装ができないものか。



水溜りがなくなり路面舗装をまつ歩道

**答** 京都府からは口榎原地内の交差点から額塚橋までの国道429号道路路端の左側が砂利のため、自転車が通行するには支障がある。未舗装の道路敷地については、今年度中に舗装をする

と聞いている。本市としては一日も早くお願いする。

**問** 年内に実施できないのか。  
**答** 一日も早く舗装をしてもらえるようにお願いする。  
**問** 内記歩道橋の路面が滑り易くなっており、現状認識と対策はどうか。  
**答** 冬季において凍結などがあり自転車及び歩行者の通行の支障になっているのは認識している。昨年度は専用の防止剤を散布した。現在、凍結防止対策を検討中であり、早期に対策を講じたい。(土木建設部長)

**全国学力テストの学校別成績公表は行わないこと**  
**問** 文部科学省は学力テスト学校別成績公表を条件付きで解除を認めた。それを受け来年度は教育委員会が個別の学校の平均正答率を公表できるとなった。このテストの対象は小学6年生と中学3年生で全国一斉に行われており2007年より実施された。この時にもテスト結果の公表をしないかが問題になっていないか。  
**答** 今後、公表については変更については、合議体としての教育委員会議の中で検討・協議をして対応を決めたいと考えている。(教育長)

た。その時点で、4月になると学校全体の点数をあげるために現場で過度なテストを行うなどの競争を持ち込むことや、当日に先生が不正を行うなどが表面化しているが、教育委員会として公表についてどう考えているのか。  
**答** 今後、公表については、合議体としての教育委員会議の中で検討・協議をして対応を決めたいと考えている。(教育長)



維新福知山 塩見日出勝 議員

**災害時における外国人の安全対策は**

**問** 避難場所、病院情報、国際電話が通じる電話は。

**答** 転入された時に緊急連絡先を書いた6カ国語の生活ガイドブックを渡している。地域社会や事業所の一

員として避難してもらおうことになる。絵文字と英語を付記し広域避難所の看板も設置している。国際電話の可能な公衆電話は、福知山駅や幹線道路沿いに25台あり、(地域振興部長)

**高齢者、身体障害者などの移送は**  
**問** 生活用品の買物、通院など玄関先まで来てもらわないと行動できない高齢者が増えている。交通手段のない地域での対策は。  
**答** 対象となる在宅高齢者

の平成24年度未登録者数は877人、実利用者が553人、年間延べ利用回数が1万7509回。身体に障害のある人への支援策として「障害者安心おでかけサポート事業」を行い、申請者数551人、実利用者数474人、年間延べ利用回数は4382回である。(福祉保健部長)

**福祉有償運送の実施団体数や利用者数の状況は。**  
**答** NPO法人や社会福祉法人10団体が実施。利用人数は、平成24年度の実績で2万229人。移送先は市民病院などの医療機関が最も多い。



福祉有償運送運転講習会

**今後の課題と方向性は。**  
**答** 運転者の確保などの具体的な支援プランが課題と考えている。車両の車検整備費、事務経費、事務室の賃料費用の一部、1団体上限15万円。今後どのような対応ができるか検討していきたい。(市民人権環境部長)

**道路災害復旧は**  
**問** 石原戸田線は通学路・生活用道路で時間がかかった。早急な復旧策はなかったのか。  
**答** 災害の規模が大きく多額の発注額となり、指名競争入札を実施し、契約締結に至った。(土木建設部長)

**上荒河観音寺線(広域農道)について国土交通省の築堤などは、突貫工事で復旧を行っていたか。**  
**答** 災害の規模が大きく多額の発注額となり、指名競争入札を実施し、契約締結に至った。(土木建設部長)





日本共産党市会議員団  
大槻富美子 議員

台風18号

災害支援を問う  
災害弱者の対応は

**問** 災害弱者が無事避難されたかどうかを市は確認したのか。確認のあり方も今後はつきりさせるべきだ。  
**答** 自治会長との連携など今後検証したい。

救護物資は  
受け入れを

(地域振興部長)

**問** なぜ、断ったのか。被災者の立場に立つなら受け入れるべきだ。  
**答** ニーズ、配分方法など課題も多く、受け入れを見送ったが、今後検討する。

緊急応急修理  
なぜゼロか

(会計管理者)

**問** 制度周知が遅れ、取り組みゼロは問題ではないか。  
**答** 半壊以上の被害調査に

大江支所は二階へ

(土木建設部長)

**問** エレベーターもあり市民の財産を守る上からも機能を二階に移すべきだ。  
**答** 利便性、バリアフリーを考慮、窓口業務は一階に置く。

図書館の再建は

(市長)

**問** 書籍は三分の一に減った。二階に移すべきだ。  
**答** 市民が立ち寄りやすい一階で再開する。建物構造



同じ轆を踏まぬ対策を(浸水後の大江支所)

の問題もあるが二階への移設の可能性について調査を進める。  
(教育部長)

有路下橋の復旧は  
地元要望を大切に

**問** 道路高上げで高架橋をが地元要望だ。復旧への市の考えはどうか。  
**答** 原則は、原形で災害復旧だ。最終的には道路を高上げし永久橋にするべきだと考える。今後、国、府に要望する。  
(市長)

どうなる  
要支援1, 2の

(市長)

**訪問、通所介護**  
**問** 要支援と認定された方の訪問介護、通所介護を介

護保険からはずし市の地域支援事業で取り組むことになる(2015年4月から)。サービスの受け皿、質、地域間格差などについての見解を問う。  
**答** 当面は現行でいく予定だが、中長期的に見るとNPOやボランティアの力が必要になる。その場合、サビスの地域間格差や質の確保など課題がある。今後サビス提供いただく活動を育成する機会としたい。  
(福祉保健部長)



福政会  
稲葉 民俊 議員

災害時の避難所  
対策は

**問** 水害で孤立する避難所の対策は。  
**答** 早期早めの避難をしていただき地域との共助で助け合うことが必要であり、孤立する避難所については、改善をしたい。

**問** 水害で使用できない広域避難所の対策は。  
**答** 地元の意見を聞きながら今後、適切に検討したい。

**問** 広域避難所の収容人数と災害資材不足時の対応は。  
**答** 今回の実績を踏まえ災害本部からの流通、運搬経路を見ながら考えたい。

**問** 地区避難所での炊き出しへの補填は。  
**答** 災害救助法の適用に基づき食材への補填をする。  
(市民人権環境部長)

臨時休校日に対す  
る学校給食費は

**問** 災害時の臨時休校日の学校給食費の徴収方法は。  
**答** 学校給食会と学校長会の中で災害時の給食費の徴収について協議され、今回の自然災害については既に食材を購入し食材料費が発生していることから給食費を徴収する。

**問** 被災された児童・生徒への給食費の支援は。  
**答** 学校を通じて給食費相当額を支援したい。

学校通学路対策の  
進捗状況は

**問** 対策対象箇所179カ所の内訳と実施状況は。  
**答** 内訳は小学校107、中学校56、幼稚園16の各箇所、小学校70、中学校14、幼稚園3の合計87カ所が対策済みである。また75カ所についても対策に取り組んでいる。

**問** 実施済みの箇所の学校の状況は。  
**答** 中学校区別で桃映中学校区5、南陵中学校区25、

**問** 外側を緑色に着色してある路側帯(グリーンベルト)の市道における新設計画の方向性は。  
**答** 通学路などの幅員が比較的狭く、歩道がない道路で運転者が通学路であることを認識できること、また道路幅員を狭く見せる効果

があるが、ドライバーへの注意喚起と安全確保に有効性が高く、今後、学校や地元自治会をはじめ関係機関と協議したい。  
(教育委員会理事)

**問** 早期早めの避難をしていただき地域との共助で助け合うことが必要であり、孤立する避難所については、改善をしたい。

**問** 早期早めの避難をしていただき地域との共助で助け合うことが必要であり、孤立する避難所については、改善をしたい。

**問** 早期早めの避難をしていただき地域との共助で助け合うことが必要であり、孤立する避難所については、改善をしたい。

**問** 早期早めの避難をしていただき地域との共助で助け合うことが必要であり、孤立する避難所については、改善をしたい。



グリーンベルト実施状況(舞鶴市内)



希望の会  
谷垣 和夫 議員

### 花火大会事故の被害者対応は

**問** 被害者の世帯・人数は。38世帯57人になる。

**答** 店主以外の火元関係者を被害者としていない理由は、店主との生計維持の關係が不明なと、他の被害者の感情に配慮したものである。



公明党市会議員団  
足立 伸一 議員

### 由良川の災害対策事業への評価は

**問** 河川整備計画に災害対策等緊急事業推進費の緊急分、5年での実施分、10年での実施分で総額430億円が事業採択された。市長を始め、精力的な要望活動の結果をどう評価するか。

**問** 市が加入している市民総合賠償補償保険の適用は。

**答** 今後、適用が必要なら保険会社と協議する。

**問** 医療費のうち本人負担分以外を支払う考えは。

**答** 健保組合などから請求が来た場合は、実行委員会と協議する。

**問** 来年の開催については。

**答** まず被害者救済が先で、今はまだ答えられる段階ではない。(地域振興部長)

### 福知山大堤防からの漏水対策を

**問** 18号台風では寺町から和久市町にかけて漏水が散見された。大堤防はコンクリートの耐用年数50年を大きく超えて築80数年になる。補修ではなく大規模改修が必要と考えるが。

**答** 現在、国交省で調査中であり、今後、必要に応じて補強対策、あるいは抜本的な対策について検討する。

**問** 鋳物師町から荒河に続く土堤も改修が必要では。

**答** 国交省で必要な安全対策を講じていると聞いてい

### 小水力発電設備の完成と今後は

**問** 発電可能水系の調査は。普通河川、農業用水路で、流量、落差などの調査を行う。(環境政策室長)

**問** 空き家対策を今後どう進めるか。

**答** 平成20年、国の調査では、757万戸、率で13.1%が空き家である。国も危険家屋の強制撤去などの検討も始めた。市として対策はどう進めるか。

**問** 市が委託し、府立工業高校機械プランニング科が小水力発電設備を完成させ引き渡された。今後の調査利用はどのように。

**答** 高校には引き続きデータ収集を、地元とは電気の利用、設備の管理の協議をしていく。

**問** 住環境への影響など、行政の対応が必要であると認識している。利活用、跡



堤防から住宅地内へ流れ込むわき水(9月16日朝 鋳物師町)

### 民生児童委員・主任児童委員の改選状況は

**問** 今回の改選の状況は。

**答** 259人の定員で250人が決まった。再任が96人、新任は154人である。男性が89人、女性は161人。

**問** 9人が未選任だが。

**答** 当該自治会長と連携して、選任に全力を挙げたい。

**問** 責任が重く、地域のコミュニティの変化もあり、旧来の制度のままでは立ちゆかない。福祉委員のような補助員を置いて負担を軽減するなどの考えは。

**答** 身分保障、個人情報の問題、選任方法などの観点から、むしろ民生児童委員を増やす方向が望ましいと考える。(福祉保健部長)

### 福知山マラソン中止の対応は

**問** 今回、大会中止の参加料を返金したのは。

**答** 組織委員会が決定した。

**問** 台風災害被災地に寄付したい人もあったのでは。

**答** 実際そのような例も数件あり、電話確認し、ご自身で募金口座に送金していただいた。(地域振興部長)

地利用、まちの維持向上など総合的に考えたい。国の支援、権限行使のあり方、先進地の事例など、調査研究を進めたい。(市長)



朽ちていく家屋

### 公会計制度改革の現状と課題は

**問** 財政の「見える化」ツールとして期待され導入され

た制度だが、実際使えるものとなっているのか。

**答** モデルが一元化していないので他団体との比較ができないのがデメリット。できないのがデメリット。

**問** 市は多くの土地と施設を保有する。公共施設マネジメントは、公会計改革と両輪で進めるべきでは。

**答** 今後も課題の研究に努めたい。(財務部長)

### 夜久野3小学校の跡地対策の進捗は

**問** 意見は挙がっているのか。意見を集約するシステ

ムや経験が必要だと思いが。

**答** 地域の皆さんの意見を大事に推進するのが市の基本姿勢。夜久野町連合自治会では、調査票を配布し、意見集約の段階だと聞いているが、投げたボールはまだ、具体的な形で返っていないと思う。(市長)

**問** 学校敷地の整理は。

**答** 私有地の混在、公園と現況の違い、里道・水路の介在などがあり、専門家による調査を今後行っていく。(教育部長)





福政会 高宮 辰郎 議員

災害復興対策は

【問】 由良川に『災害対策等緊急事業推進費』が採択された。今後の取り組みは。

【答】 国の施策の大幅な前倒しにより、事業の進捗を加速させ、一日も早く治水対策を完了して頂くよう国・府と協調して事業に協力し、

事業進捗に必要な予算確保に向けて引き続き要望活動を行っていききたい。

【問】 概ね10年以内で対策を実施し、被害が甚大な地域を優先的に対応し、概ね5年間で整備となっている。優先度の判断基準は。

【答】 今回の事業は、ここ10年で2度浸水被害にあった地域を対象に前倒し実施される。どの地域を優先的に取り組むかは、国土交通省で検討され、実施の段階に住民の方に説明されると聞

いている。(土木建設部長)



台風18号の洪水(大江町北有路地域)

新大江病院の今後の在り方は

【問】 大江地域のみならず北部地域の医療の砦として、地域住民の命と健康を守ってきた新大江病院の果たしてきた役割と評価は。

【答】 指定管理者制度に移行して以来、今日まで9年間にわたり、指定管理者協定に沿い、厳しい経営環境の中で、公設病院の健全運営に尽力され、慢性期を含む地域医療の確保に貢献している関係の皆様に敬意を

表したい。

【問】 指定管理者制度導入後9年が経過し、年々厳しくなる医療環境の中、特に過疎地域における医師の確保は困難を極めているのが現状だ。指定管理者制度による民間活力の導入は経営の安定という意味合いからも非常に困難を極め、公共による医療の確保といった政策的な展開でないと、地域医療の確保という課題解決にならない。そこに指定管理者制度の限界があるので

【答】 近年、特に医師の確保が非常に困難になっていて、平成24年度には入院患者の抑制、外来診療の縮小を余儀なくされ、病院運営に支障を来した。このまま指定管理者制度を継続していくと、新大江病院の経営自体の存続も危ぶまれる。地域住民の強い要望もあり、市民病院との一体的な運営という形に轉換せざるを得ないと考えている。(市長)

議会日誌

11月～1月



【11月】

- 1日 10月臨時市議会本会議・全議員協議会
- 5日 議会運営委員会・議員報酬等検討委員会・議会改革検討会議
- 6日 全国市議会議長会評議員会
- 11日 経済委員会
- 12日 文教建設委員会・由良川改修促進特別委員会現場視察
- 18日 全議員協議会
- 19日 全国市議会議長会基地協議会理事會・総務委員会・経済委員会要望活動
- 20日 北海道岩見沢地区消防事務組合議会行政視察来市
- 25日 議会運営委員会・議員報酬等検討委員会

【12月】

- 26日 各派幹事会
- 27日 議会改革検討会議
- 28日 文教建設委員会
- 29日 総務委員会
- 2日 12月定例市議会本会議・全議員協議会
- 3日 全議員協議会
- 4日 各派幹事会・広報広聴委員会
- 9日 議会運営委員会
- 11日 12月定例市議会本会議
- 12日 12月定例市議会本会議
- 13日 12月定例市議会本会議・各派幹事会
- 16日 各常任委員会
- 17日 市民厚生委員会・文教建設委員会
- 18日 議員報酬等検討委員会
- 19日 議会改革検討会議・議会運営委員会
- 24日 12月定例市議会本会議・全議員協議会

【1月】

- 25日 各派幹事会・議会運営委員会・総務委員会 会期
- 7日 広報広聴委員会
- 10日 議員報酬等検討委員会・議会改革検討会議
- 14日 静岡県袋井市議会行政視察来市・文教建設委員会管内視察・広報広聴委員会
- 16日 愛知県豊川市議会行政視察来市
- 20日 経済委員会研修会
- 20日 文教建設委員会視察
- 21日 市民厚生委員会視察
- 21日 青森県青森市議会行政視察来市
- 23日 近畿市議会議長会理事會
- 24日 議会運営委員会
- 27日 京都市市議会議長会
- 28日 京都市市議会議長会
- 31日 京都市市議会市町村議会正副議長合同研修会

平成24年度

# 決算審査特別委員会報告

予算執行の事業評価について活発な議論を展開しました！  
平成26年度の予算編成に向け多くの提言を行いました！

福知山市議会では、平成25年9月11日決算審査特別委員会(野田勝康委員長、吉見純男副委員長)が全議員を構成委員として設置し、同年10月15日(総務委員会所管分)、16日(市民厚生委員会所管分)、17日(経済委員会所管分)、18日(文教建設委員会所管分)、22日(総括質疑・討論・採決)の5日間にわたり、20の決算議案について慎重に審査しました。



決算審査特別委員会(総括質疑)

## 一般会計実質収支

### 6億6169万円の黒字決算!

## 一般会計

歳入	462億3126万円
歳出	453億5917万円
基金残高(預金)	96億7267万円
市債残高(借金)	500億4207万円

## インターネットライブ中継・録画配信を開始!

議会ホームページ(<http://fukuchiyama-shigikai.jp/>) から視聴できます

## 決算審査特別委員会ってなに?

本市では例年、9月定例議会に市長から前年度の「決算認定議案」が提出されます。議会は特別に委員会を設置して、決算認定議案を慎重に審査し、市のお金が無駄なく使われたか、また、事業の成果などを、市長側に質問します。それが「決算審査特別委員会」です。

**総務委員会所管**

- 市長公室
- 地域振興部
- 財務部
- 総務部
- 消防本部
- 会計室

- Q** 実質収支に関して、平成23年度と比較し、今年度は大幅な減額となっているがその主な理由は何か。  
**A** 合併算定替通減対策基金に6億9264万円積み立てたことが大きな要因である。
- Q** 地域情報通信ネットワーク事業の加入者の状況はどうか。  
**A** 平成23年度末で4606人、平成24年度末で4608人で実質2名の増となっている。ほぼ、飽和状況になっているのではないかと考えている。
- Q** 財政健全化への取り組みについて、地方債の繰上償還に対する考え方や、今後の実施計画についてどのように考えているか。  
**A** これまでから、地方債の繰上償還を実施してきた。繰上償還によって、市債残高を減少させることが公債費の抑制につながる。今後も、同様の縮減に取り組みたい。
- Q** 経常収支比率が88%で昨年と比較し2ポイント上昇していることをどう考えるか。  
**A** 確かに、経常収支比率が上昇している。合併の特例期間の終了も視野に入れ、今後一層の行財政改革が必要であり、第5次行政改革を着実に実行していくことが重要と考えている。
- Q** 土地開発公社が解散されたが、公社が所有していた土地の所管はどのようになるのか。  
**A** 公社に先行取得を依頼した所管課にそれぞれ所管を戻すことになる。
- Q** 市職員法職事件に関わって、コンプライアンスの観点から職員研修が行われたが、今後の取り組みは。  
**A** 平成21年度から継続実施してきた。毎年、階層を変えることにより職員の意識づけの幅が広がってきている。
- Q** (仮称)総合防災センター建設事業について、その目



的と狙いとする効果は何か。  
**A** 本事業のコンセプトは、市民の安心、安全を目指した地域防災拠点づくりにある。また、消防署機能、市民防災研修機能、災害対策機能の3つの機能を持つ施設と位置づけている。



施設公開中の総合防災センター

の内訳は。  
**A** 40歳以上の生活保護受給者の方で、833人である。  
**Q** 民間保育園、公立保育園それぞれの耐震改修工事の実施状況は。  
**A** 民間保育園で完了しているところが1園。公立保育園では事業化されていない。

からは、この事業によって、保育環境の安全性が高まったとの意見もいただいているので、一定の評価をしている。  
**Q** 保育所の保育料収納事務委託料の減額金額が大きい、その理由は何か。  
**A** 平成24年6月より口座引き落としとなり、収納の委託料が4、5月分に限られたためである。



まちなか循環路線バス停留所

**Q** 有害鳥獣捕獲事業、防除事業の成果と課題は。  
**A** 平成24年度から電気柵など設置にかかる農家負担も免除して、平成26年度までの3カ年で必要箇所については基本的に全てやり切りたい。

いけるか。  
**A** 浄水場やそれぞれの取水などの維持管理、水の水质管理などが不要となった。それにより、年間、約1000万円近い節減が可能と考える。  
 一方、荒河においては、電気代、消毒の塩素が必要となるが、全体としては、牧川筋が上水道料金になっても、十分まかなえると考えている。

**Q** 人権ふれあいセンター・地域福祉事業の内容は。  
**A** 地域の高齢者の方々に参加いただき、お互いの良質な人間関係を築く交流の場となっている。  
**Q** 国民健康保険の滞納世帯数と所得水準についてその内容を説明して欲しい。  
**A** 滞納世帯数は1848世帯であり、そのうち年間所得が200万円未満の世帯が全体の91・45%を占めている。

**Q** 男女共同参画保護救済事業についてその内容は。  
**A** 本事業は、特に女性の自己実現、またDVなどの被害者救済ということを実施している。  
**Q** まちなか循環路線バス運行事業の中で、北ルートの向上は図られたか、南ルートの運行はどのような状況であったか。  
**A** 北ルートは当初1便当たり0・98人であったが、平成25年4月で1・84人、直近の8月では2・28人となっている。南ルートは、当初の8月では4・52人となっており、上昇傾向にあるとみている。

**Q** 健康推進事業について機能訓練事業の金額が大幅に増加しているが、その理由は何か。  
**A** これまで、4つの保健福祉センターで高齢者を含め実施していたものを、中央保健福祉センターで、40歳〜64歳までの若い年代を対象に実施する方法に変更した。そこで、福知山市民病院から指導者として、療法士を派遣してもらうための負担金200万円を本事業から支出することになった。これが増額の大きな要因と考える。

**Q** 京都ジョブパークサテライト事業の利用者数と府市事業連携の内容は。  
**A** 平成24年度の来所者数は合計で2189人、そのほか、カウンセリング数は1671件となっている。求職の登録者は321人で、職員1人を派遣している。

**Q** 簡易水道事業特別会計で、牧川筋の統合によって、どのようなメリットがあったと考えるか。また、上水道料金になっても、やって  
**A** 上水道の経年化については、毎年積極的に年平均4km更新している。敷設替えの基準については、法定耐用年数の40年を越える経年管を上流側から重要度の

**市民厚生委員会所管**  
 福祉保健部  
 市民人権環境部  
 市民病院

**Q** 無保険者健診の対象者  
**Q** 子どもに優しい芝生園庭整備事業について、執行率が低いがこの事業をどのように評価しているか。  
**A** 執行率の低さは、園によって、整備範囲が異なったためではないか。保護者

**Q** 農林商工部  
 ガス水道部  
 農業委員会

**経済委員会所管**

**Q** 宅造成事業特別会計について、その事業内容についての説明を求め。  
**A** 戸田集落の中で、移転対象とならない地域について、移転先とあわせて一体的に農村集落環境を整備していきたい。そこで、集落道路の新設や狭小幅員の道路の改良を進めてきている。

**Q** 水道事業について、老朽管の更新についてはどのように考えているか。  
**A** 上水道の経年化については、毎年積極的に年平均4km更新している。敷設替えの基準については、法定耐用年数の40年を越える経年管を上流側から重要度の



ガス事業民間譲渡調印式

高い路線、漏水の多い路線を、導水管、送水管、配水管という順番で更新している。現在の更新ペースでは、経年化率の悪化が見込まれるが、堀浄水場の緩速ろ過の更新なども含めて、収支のバランスを取りながら効率よく進めていきたい。

**Q** 新たに企業会計になった下水道事業について、そのメリットとデメリットは何か。

**A** メリットは、公営企業会計の特質により経営状況が明確になった。デメリットについては、今のところ特にないと考えている。

**Q** ガス事業の民間譲渡後に都市ガスの需要家である市民からの苦情などの問い合わせはなかったか。

**A** 大きな混乱はなかったし、特に問い合わせ、苦情などもなかった。

**文教建設委員会所管**  
教育委員会  
土木建設部

**Q** 防犯灯LED照明化事業について、設置数、また従来の蛍光灯と比較し、設置費用、耐用年数、維持管理費、更には今後の設置計画はどのようになっているか。

**A** 平成24年度は23自治会で、48基の設置を行った。蛍光灯と比較すると、設置費用では、1基当たり、2131円、LED照明が高つく。一方、電気代については、一カ月当たり、約93円、LED照明の方が安いという結果となっている。また、LED照明の耐用年数は約15年と言われている。今後50基程度毎年設置をする予算化を検討している。今のところ、自治会の負担軽減も考え、新設のみで考えている。

**Q** 通学路安全緊急対策事業の内容とその課題は。

**A** 通学路については、調査の結果、141の危険箇所がある。市道分として87カ所ある。平成24年事業で32カ所完了し、平成25年では38カ所実施予定となっている。

課題としては、通学路の点検・調査を踏まえて、危険箇所については、一刻も早くソフト施策、ハード施策を絡み合わせて、その解消に取り組んでいかなければならない。

**Q** 河川維持管理事業で、工事費負担が545万5500円で、年度当初予算が820万円であったが、予算に対する実績が減額となっている要因は。

**A** 地元対応を検討する中で、河川の修繕などの河床の土砂撤去などの要望が多く、工事の計画を見直し、緊急性のあるものに絞り工事をを行った結果、当初予算と比較し減額となった。

**Q** 橋りよう長寿命化対策事業の目的と課題は。

**A** 事業の目的は、橋りようを適正に修繕して長寿命化を図るために、橋りようの現況調査と修繕計画を策定した。今後、この長寿命

化修繕計画に基づき、有利な財源を確保し、計画的な修繕を行い、長期的なコスト削減を図りたい。

**Q** 石原土地区画整理事業特別会計の、これまでの事業成果と経営改善の具体策は何か。

**A** 石原土地区画整備事業特別会計の経営改善には、保留地の売却が一番であり、平成24年度は8区画、743万5581円の保留地の売却を行った。今後についても、市街地の魅力を更に充実できないか、検討している。

**Q** 教育委員会関係で、労働安全衛生管理体制について、教職員の状況について



石原土地区画整理事業地内保留地

説明してほしい。

**A** 実際に、面接指導した人数は4名であり、他にメンタルで休んでいる教職員は3名である。

長時間労働が引き金になっていることも考えられるので、そういったことも含め、今後の取り組みを充実させていきたい。

**Q** 就学指導事業の目的と効果についての考えは。

**A** 児童・生徒の適切な就学を目指して、その見きわめを行うための活動をしている。検査の実施、教育相談、さらには研修もしている。

**Q** 地区公民館育成事業の事業内容と成果、課題についての見解は。

**A** 地区公民館は地区住民の最も身近な生涯学習の場であり、地域コミュニティの醸成に中心的な役割を果たしている。

その成果は、各地区公民館は、住民自治の場であるとともに、教育と生活の接点であり、地域住民の学習、生活の関連施設としての機能を持っていると考えている。

**総括質疑**

**Q** 第3セクター等改革推進債の早期返還のため、土地開発公社代物弁済の土地処分金を原資とする第3セクター等改革推進償還基金が設立されたが、使用目的がないまま各担当課に配分された用地がある。それらについての事務経費、管理経費がそれぞれかかってくるが、今後どのような取り扱いを考えているか。



今後の課題であるが、事業の身が形骸化しているものもあり、今後とも新しい斬新な発想のもとで、見直していかなければならない。

今後の活動については、PR活動も含め、新しい事業の開発に取り組んでいくことが必要と考えている。



**A** 平成23年の12月に策定した福知山市の土地開発公社健全計画において、「特定土地として引き継ぎ売却をするもの」、「代替用地として保有をしていたが、売却をするもの」、「事業用地として保有をしていたが、事業を見直しながら売却をするもの」に分類した。その後、事業化、売却、賃貸を検討しながら、具体的な処分計画を考えていきたい。

**Q** 市民の暮らしにかかわって、勤労所得がこの10年で70万円減少している。しかし、決算では個人市民税が年少控除の廃止などから増税となり、市税、水道料、国保料などの未納が増大して、市民生活が深刻になっている。中小企業の景況の問題も、法人市民税の大幅な減少に見られるように、今なお低迷状態にある。このような中、市民の暮らしを最優先に地域経済の活性化を図っていくことは、引き続き重要な課題であると思うが、市民負担の軽減と雇用対策、経済の地域内循環をどのように図るつもりか。

**A** 国の経済動向については、回復の基調にあるが、地方においてはバラつきがあり、福知山市の景気の動向や雇用環境などは、回復が実感できる状況にはないと思っている。

基礎的な自治体として、暮らしのセーフティネットを守るという視点で、行財政運営を行っていかなくてはならない。

**Q** 基金について、平成24年度決算は、23年度決算より2億円の増額が行われ、基金残高は総額96億7267万円となった。しかし、内容は特定目的基金が増大し、財政調整基金が公社解散により13億円減少している。基金残額の増加は財政基盤の安定化に欠かせないが、財政調整基金については平成20年度よりも1億4000万円減額し、26億5000万円となっている。今後の基金残高の動向について、また今後の運用計画についての見解は。

**A** 財政調整基金を取り崩し、特定目的基金が増加している。ただ、合併算定替

通減対策基金は、一般財源の縮減に対応する基金であるので、財政調整基金に近い特定基金と考えている。22億円を目標に平成28年度以降の段階的な一本算定に向けた基金ということでは、この基金を活用していきたい。

**Q** 気象庁の平成24年度版のリポートで、災害発生が目安である、1時間50mm以上の降水量の観測回が1980年代、90年代、2000年代と10年ごとに、確実に増加している。予測が困難な災害に対して、ハード、ソフト面で対策を進められているが、市民の生命、財産を守る備えを急がなくてはならないと考えるが見解を聞かせて欲しい。

**A** 最近、ゲリラ豪雨的な雨が集中している。平成24年度については、特に東日本大震災の発生を受け、地域防災計画の見直しを図った。福知山市の一部が福井県の高浜発電所のUPZ圏域に指定されたことに伴い、原子力災害対策について計

画を加え、原子力災害住民避難計画を策定した。また、自主防災組織の育成、災害時の情報伝達の充実、防災行政無線、屋外拡声子局、戸別受信機の整備などの取り組みを行っている。

**Q** 自治基本条例について、福知山市の考え方、見解を聞かせて欲しい。

**A** 自治基本条例については、市民協働によるまちづくりを安定的に支えるためには欠かせない市の基本原則と考えている。福知山市においては、平成21年度に始まり、今年度に至るまで市民協働推進会議を立ち上げ、検討を重ねてきた。その議論を経て、自治基本条例についても市民協働推進会議としての提言をもらっている。条例素案に書き込まれているが、地域協議会の導入や中間支援組織の設置、また市民が主体となつてまちづくりを参画していくべきという提案をもらっている。これは大変大きな成果ではないかと考えている。

### 決算審査の議決結果

■議員別議案賛否一覧表(賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています)

議案	議決結果	日本共産党 福知山市会 議員団					公明党 福知山市会 議員団			福知山 未来の会	福政会			維新 福知山	希望の会			無会派							
		塩見卯太郎	足立 進	大槻富美子	中島英俊	吉見純男	足立伸一	大谷洋介	吉見茂久	森下賢司	田中法男	野田勝康	和田久	木戸正隆	谷口 守	稲葉民俊	高宮辰郎	高橋正樹	塩見日出勝	田淵裕二	芦田眞弘	桐村一彦	谷垣和夫	藤田 守	稲垣司郎
議第32号 平成24年度一般会計歳入歳出決算の認定	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第33号 平成24年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第43号 平成24年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第46号 平成24年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第48号 平成24年度ガス事業会計決算の認定	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:議案に対して賛成 ×:議案に対して反対 -:棄権 ※※藤見議員(福知山未来の会)は、議長職のため表決に加わっていません。

# 10月臨時会・12月定例会 各常任委員会審査報告

総務  
常任委員会

## 災害復旧対応と財政健全運営に 向けた補正予算を可決

### 主な議案審査

▼平成25年度一般会計  
補正予算(第5号)

#### 財政調整基金の取り崩し

台風災害復旧費1億7000万円の財政調整基金取り崩し後の財政見直しは。

9月補正予算との合計で約6億円の基金減少となる。保有資産の有効活用を促し、市債発行抑制を行う。

(全員賛成可決)

#### 福知山市立の体育館・市民運動場・温水プールの利用

料金を改正する条例の制定  
消費税率改定対策で利用料が高くなるが、利用者への負担軽減対策は。

市民が利用しやすい価格設定を指定管理者と共に協議する。(賛成多数可決)

#### 福知山市治水記念館

指定管理者の指定  
柳菱クラブを指定管理者として選定した理由は。



福知山市治水記念館

当該団体は施設の設置当初から施設管理を行っており、水災の歴史と地域文化を後世に語り次ぐという施設設置目的に最適と判断した。(全員賛成可決)

▼平成25年度一般会計  
補正予算(第6号)

#### 農林施設災害復旧費

農林施設等災害復旧補正事業予算は、激甚災害指定を受けて、市債と地元分担保割合はどうか。

負担割合は農地8%農業施設3%小規模災害20%の負担割合となる。激甚災害指定を受け市債発行と地元分担保は下がる。

#### 入札制度の改革等検討事業

検討委員の選定についての基準はどうか。  
専門の大学教授や弁護士などと、広範囲な視点からジャーナリストを選定している。

#### 合併算定替減対策 基金積立事業

事業の内容と実績は。  
持続可能な健全財政を目的に、平成35年までに22億円の基金積立を計画、現在10億円の実績である。

#### 地域振興対策や税収確保への基盤強化も必要だ。

今回は、持続可能な財政の健全運営を目標に、基金として積み立てを行った。(10議案賛成多数、9議案全員賛成で可決)

市民厚生  
常任委員会

## 被災者住宅支援・災害見舞金などの 補正予算、消費税増税に伴う、 利用料改定の条例改正を可決

### 主な議案審査

▼平成25年度一般会計  
補正予算(第5号)

#### 高齢者福祉用具購入に被災者減免が

福祉用具とはどんなものを言うのか。介護用品レンタル利用料への補助はどうか。

本年度中に購入されたポータブルトイレや入浴椅子などだ。レンタル補助は床上浸水が5%、半壊以上は3%負担に減免される。

#### 地域再建被災者住宅等支援事業は

被災住宅773戸の自治会別の集計はあるのか。また、半壊と大規模半壊の違いはどうか。

集計資料の配布は建築課と相談する。  
交付要綱では「半壊」は損壊、流出した延床面積の20%以上70%未満で「大規模

半壊」は50%以上70%未満をいう。

#### 災害見舞金はいづらか

いつごろ被災者に渡すのか。支給方法はどのような形で行うのか。

支給開始は11月中旬頃だ。業務時間を延長し窓口で渡す。交通手段のない方は職員が配布する。(全員賛成可決)

▼平成25年度一般会計  
補正予算(第6号)

#### 民間保育所運営事業

民間認可保育所で実施している休日、延長、夜間保育に補助金を交付する。

保育単価の改定時期はいつか。

平成25年5月に厚生労働省の通達で4月にさかのぼり適用されている。賛成多数で可決

#### 消費税増税に伴う条例改正

夜久野町ふれあいの里福祉センターなど条例の一部改正  
大江町高齢者生産活動センター条例  
廃棄物処理、清掃に関する条例の一部改正  
斎場条例の一部改正  
以上4条例について消費税増税に伴い利用料などの改定を行うもの。





経済常任委員会

被災した農地・農業用施設などの復旧の補正予算を可決

主な議案審査

▼平成25年度一般会計補正予算(第5号)ほか1議案

農地・農業用施設災害復旧

問 今後の事務処理は。
答 災害査定が11月下旬から順次行われ、最終的な在庫補助率が確定し受益者分担率も確定する。

被災農業機械など復旧支援
問 被災した大部分がカバーできるのか。
答 修理の依頼が85台あった。1台当たり10万円です。100台を目安としている。

問 農業用機械の修繕対策や期限は。
答 農家当たり20万円を超える修繕を対象とする。期限については、平成26年の2月末までである。

野菜生産施設災害復旧
問 補助対象の根拠は。
答 京都府でビニールなど



ハウス崩壊状況(石原地内)

の被覆資材は対象外と規定されている。

(全議案全賛成可決)

▼平成25年度一般会計補正予算(第6号)ほか14議案

債務負担行為の補正

問 収納率の向上は。
答 5年間の長期契約をすることで業者は安定的に業務に携われる。

問 隔月検針で漏水の発見が遅れ市民負担が増えるのでは。
答 漏水による料金減免の対象期間を3カ月から4カ月に延伸して、需要家の負担増加にならないようにしたい。また、検針を毎月から隔月にする事で委託費

用が半額になる。
問 受益者分担金は、誰が負担しているのか。
答 地元の林道管理組合などの団体である。



農地被災(南有路地内)

歳入補正予算

問 被災の申請は、まだ増えるのか。
答 林業は、大規模な国庫補助対象のものは今回で全て計上している。国庫補助の対象とならない小規模なものは今後も申請があれば対応する。また農地・農業施設は、災害発生から5日以内が申請の期限であるが、今回は期間を延長して対応しており、今後の追加申請はないと考えている。

問 隔月検針で漏水の発見が遅れ市民負担が増えるのでは。
答 漏水による料金減免の対象期間を3カ月から4カ月に延伸して、需要家の負担増加にならないようにしたい。また、検針を毎月から隔月にする事で委託費

用が半額になる。
問 受益者分担金は、誰が負担しているのか。
答 地元の林道管理組合などの団体である。

問 被災の申請は、まだ増えるのか。
答 林業は、大規模な国庫補助対象のものは今回で全て計上している。国庫補助の対象とならない小規模なものは今後も申請があれば対応する。また農地・農業施設は、災害発生から5日以内が申請の期限であるが、今回は期間を延長して対応しており、今後の追加申請はないと考えている。

問 隔月検針で漏水の発見が遅れ市民負担が増えるのでは。
答 漏水による料金減免の対象期間を3カ月から4カ月に延伸して、需要家の負担増加にならないようにしたい。また、検針を毎月から隔月にする事で委託費

用が半額になる。
問 受益者分担金は、誰が負担しているのか。
答 地元の林道管理組合などの団体である。

文教建設常任委員会

10月臨時議会の災害復旧可決と補正予算・条例改正の可決

主な議案審査

▼平成25年度一般会計補正予算(第5号)

台風18号の被害で、支援補助金を交付

問 災害区分で大規模半壊、半壊、床上浸水などほどのように判定しているのか。
答 部位別(屋根、外壁、床など)損傷の程度、割合を基に点数をつけ、総合点数で判定付けしている。

問 被災者への周知方法は。
答 不在住戸もあることから、広報紙などで周知徹底を図りたい。(全員賛成可決)

「新町コミュニティ会館」9月補正に加え、更に補正
問 多額な追加補正となった理由は。
答 当初の備品購入を中心とした復旧から内装工事を含めた復旧工事発注にしたことで多額になった。(全員賛成可決)

▼平成25年度一般会計補正予算(第6号)

国の登録有形文化財である惇明小学校管理棟の耐震改修再調査を実施



昭和12年に建てられた惇明小学校管理棟

問 今の耐震性能の低い現状で安全な耐震性に合致させることができるのか。また、登録有形文化財として存続できるのか。
答 一度、耐震調査は終わっているが、200カ所程度の補強材の設置となり、文化財としての価値を損ねるため、変更が最小限になるよう補強方法を模索するた

問 申請者が一者となつているが制度の本来の目的を果たせているか。
答 申し込みは6者からあったが、利益見込みの中で最終的に一者の申請になったものと推測している。(全員賛成可決)

問 申請者が一者となつているが制度の本来の目的を果たせているか。
答 申し込みは6者からあったが、利益見込みの中で最終的に一者の申請になったものと推測している。(全員賛成可決)

問 申請者が一者となつているが制度の本来の目的を果たせているか。
答 申し込みは6者からあったが、利益見込みの中で最終的に一者の申請になったものと推測している。(全員賛成可決)

問 申請者が一者となつているが制度の本来の目的を果たせているか。
答 申し込みは6者からあったが、利益見込みの中で最終的に一者の申請になったものと推測している。(全員賛成可決)

指定管理者の指定
問 申請者が一者となつているが制度の本来の目的を果たせているか。
答 申し込みは6者からあったが、利益見込みの中で最終的に一者の申請になったものと推測している。(全員賛成可決)

都市公園の指定管理者に福知山市緑化協会を選定
問 申請者が一者となつているが制度の本来の目的を果たせているか。
答 申し込みは6者からあったが、利益見込みの中で最終的に一者の申請になったものと推測している。(全員賛成可決)

都市公園条例の一部改正
消費税の税率改定で公園施設等の利用料の上限を変更
問 利用者の負担増になることへの見解は。
答 今回の改正は、上限額に増税分を反映させるものでただちに現在の利用料金にはね返るものではない。(賛成多数可決)

問 利用者の負担増になることへの見解は。
答 今回の改正は、上限額に増税分を反映させるものでただちに現在の利用料金にはね返るものではない。(賛成多数可決)

10月臨時会・12月定例会 各常任委員会審査報告

常任委員会活動報告

総務委員会

市民厚生委員会

先進地行政視察を実施!!

市川三郷町・相模原市・袋井市行政視察

活動日 10月2日～4日

山梨県市川三郷町2日

指定管理施設の視察

「見晴らしの丘 みたまの湯」運営と町の関わりと、管理経費縮減対策と修繕費の負担割合や区分、人件費と人員の設定基準、利用者の満足を得るための工夫や問題点について、視察を行った。施設は民間企業のノウハウが大変活かされている。

指定管理料は支払わず大規模修繕や建物の管理については町が負担、毎年1000万円の納入金と入湯税3000万円の税金がある。お土産や特産品の売り上げも5000万円を超えているとの説明を受けた。本市への導入については、民間企業のノウハウや戦略など、

新しい活力の導入を検討する必要があると強く感じた。

神奈川県相模原市3日

指定管理施設の視察

「相模川 清流の里」では施設モニタリングの、各種リスクや管理料と施設人員、運営計画に対するモニタリングの方法とタイミングや活用について視察を行った。

指定管理者選定にはチェックシートやガイドライン評価を導入し、新たに、経費削減率についての評価を加算する項目も評価基準に加え、選考の評価を数値化し、総合得点が最も高い者を選考する方式をとっている。

静岡県袋井市4日

防災計画の視察

災害時の情報伝達や周知方法、県・国・近隣自治体との連携、避難所に関する

環境整備と運営、地区自治会・民間組織・消防団との連携について視察を行った。地震など、あらゆる可能性を想定し減災計画を発表し、被害防止対策を進めている。本市においてもシステムの管理運営と防災・減災の対策と市民周知について対応できる組織的な体制の構築を図る必要がある。

滋賀県竜王町行政視察

活動日 10月31日

竜王町図書館オーダーメイド家具類の視察

市民交流プラザの家具類落札業者が、竜王町図書館に納入している図書館家具類の品質や安全性・耐久性について確認を行うために、施設の視察を行った。



竜王町立図書館の子ども家具(別注品)

「高齢社会と医療の課題」香川院長の講演を聞く

▼研修会 「保健・医療・福祉の連携について」は委員会の調査研究のテーマです

活動日 11月12日

日々発展を続ける市民病院の香川院長からお話を伺った。(全議員対象の議員研修会として実施)

病院誕生から20年

福知山市民病院は設立から20年が経過。

救命救急センター

平成26年7月には救命救急センター棟が完成予定。

ふえる人工透析患者

人口透析のベッド数は平成7年が8床、平成18年24床、平成23年は26床、平成26年には36床になり将来的には50床を目指している。人工透析患者がふえる背景には糖尿病があるとのこと。

医療の動向

「自宅に死にたい」という人が多いが、多死社会では何が必要なのか。例えば訪問看護と看取りを行う医者というような在宅ケアを担う医療チーム、つまり病院が地域に出ていくことが求められている。がん治療

高齢化が進行し医療費が増大する。医療の高度化も医療費増大の要因。地方における医療人材の不足、ベストを尽くす医療からベストな結果を期待される医療へ…など医療現場を取り巻く背景がある。

も副作用がきつく専門性がないと在宅では対応できない。孤独死、老々介護など行政課題として存在するが、対象者が病気がさうでないかを見分けるために総合的視点が必要であり医療と介護を分けるのはナンセンスだと考えている、などお話を伺った。

質疑応答の後、病院内の施設の説明を受けた。



病院が地域へ出向くことが求められる

「自宅に死にたい」という人が多いが、多死社会では何が必要なのか。例えば訪問看護と看取りを行う医者というような在宅ケアを担う医療チーム、つまり病院が地域に出ていくことが求められている。がん治療





# 経済委員会

## 先進地行政視察と京都府へ要望活動

奥州市・宮古市・八幡平市行政視察

活動日 10月7日～9日

各自自治体における取り組みを視察研修して、所期の目的を十二分に達成できた。

### 岩手県奥州市 7日

●中心市街地活性化基本計画について  
課題↓地域の文化資源の活用と回遊性の改善、集客力の低下に伴う来街者減少

●農業の6次産業化支援補助金について  
課題↓新商品開発の申し込みが思ったより伸び悩んだ。事業推進にはきめ細やかな情報提供や助言もセツトが必要。

### 岩手県宮古市 8日

●産業振興補助金について  
目的↓各産業が生産力の向上に取り組み、各産業相互の連携を強化し、地域資源の活用と人材・後継者の

育成を図り、活力に満ちた産業都市づくりに資する。

### 岩手県八幡平市 9日

●住宅リフォーム支援事業について  
経緯と目的↓平成20年のリーマン・ショックの影響により市内の雇用・経済状況が悪化する中、緊急経済対策として、市民の居住環境の向上並びに市内の住宅関連産業及び商業を中心とした地域経済の活性化を図るため実施

●新規就農者等支援事業について  
効果↓3名の新規就農者は既婚であり、全体で14名の市民の市民が増えた。また研修生が新たに5名になり、市内で就農することにより定住化が図られる。



奥州市(7日)

## 有害鳥獣対策強化に関する要望活動

活動日 11月19日

京都府へ「有害鳥獣対策強化に関する要望書」を提出し、充実した意見交換ができた。

### ☆要望内容

- 1 有害鳥獣処理施設整備にかかる財政支援について
- 2 有害鳥獣捕獲対策にかかる財政支援について
- 3 有害鳥獣防除対策にかかる財政支援等について
- 4 有害鳥獣捕獲にかかる捕獲従事者などの育成、確保について
- 5 鳥獣被害防止特別措置法の期限延長について



金谷中丹広域振興局長へ要望書を手渡し(写真右)

# 文教建設委員会

## 現地視察と閉会中調査

大江町(にかしほ)三河地区(そご)にかかる有路下橋(ありしも)橋現地視察(由良川改修促進特別委員会との合同視察)

活動日 11月12日

由良川の増水により流失した有路下橋(三河橋)の被害状況と今後の対処について、橋の管理先である京都府中丹西土木事務所の担当課から、流出にいたる経過や復旧改修に係る問題点などの説明を受けた。

橋は1955年から使われており、既に58年経過している。河川法の現行基準に適合していないことから、由良川を管理する国交省と復旧にむけて協議し検討することに。委員からは、河川法の現行基準内容や仮設橋設置の可能性を問う質問があり、仮設橋であっても河川法の規制を受けるとの説明があった。委員の多くからは早期復

旧を求める強い意見があった。

合同視察の様子



中央部65mが流された有路下橋

### 市立図書館の調査

活動日 11月28日

現在市内にある中央館、ほか4分館の施設概要と運営状況を聞いた。

平成26年度に開館する市民交流プラザふくちやまに移転する新図書館中央館については、本を16万冊蔵書(蔵書可能冊数30万冊)し、本の貸出サービスを福知山市民だけでなく北近畿(三丹地域)在住者にも広げる予定であるという説明があり、委員からは期待の声が上がった。

### 市営住宅の調査

活動日 11月28日

市営住宅の概要と運営状況を聞いた。

市内には34団地、1110戸の管理戸数があり、その20%が耐用年数を超過し、老朽化が進んでいる状況。現在、建て替えを進めている南天田団地は、第一期棟が平成24年6月に完成し、現在第二期棟の建設中。住戸の高層集約に伴う未利用地は売却等を検討していくとの説明があった。

# 由良川改修促進特別委員会

## 台風18号被害状況の説明を受け、被災地現地視察

活動日 10月21日

国土交通省近畿地方整備局福知山河川国道事務所水橋課長をお迎えし、9月16日の台風18号による被害の説明を受けた後、質疑応答を行いました。築堤の未成箇所等の完成の目途、工事の進捗状況はとの問いに、北有路では、大雲橋の架け替えなどで工程を早めることは無理だが、平成26年度の完成を目指す。南有路についても平成26年度完成を目指す。河守については用地取得がまだの所があるが、同様に平成26年度完成を目指し努力する。今回の洪水を踏まえてできるだけ早い時期での完成を目指したいとの答弁がありました。

また、水橋課長から予算確保については、今回の洪水状況に鑑み、積極的な予算確保を目指し、できるだけ早く完了できるように努力する。法川排水機場のポ

ンプの稼働ストップによるゆらのガーデンの浸水については、稼働ストップは、外水が計画高水位を超えたのでやむを得ずストップさせた。継続していれば堤防が破損する場合も考えられ、もつと甚大な被害も考えられた。計画高水位を超えなければポンプの稼働させていたところであるとの説明を受けました。

説明終了後、委員舎員で、18号台風で被災した戸田地域、私市地域、大江地域の由良川右岸側、同左岸側、下天津地域、池部地域の築堤並びに輪中堤の現地視察を行いました。

市民の皆さまの由良川改修の熱い要望に対し、11月29日に、河川整備計画の大幅な前倒しとなる、由良川への『災害対策等緊急事業推進費』が採択され、河口付近から綾部市私市町までの間に事業費430億円が

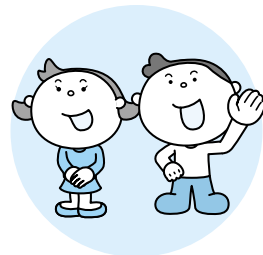
投入されることが決定しました。実施方針として、平成16年洪水と今回の洪水の2度浸水した区間を対象に、概ね10年以内で対策を実施。このうち、被害が甚大であった地域は優先的に対応し、概ね5年間で整備することになっていきます。

福知山管内での該当地域は、下流部の輪中堤、宅地、嵩上げ、北有路、下天津、二箇、日藤、河東、筈巻、中流部の堤防、河道掘削など、川北、私市、前田、戸田、観音寺となっています。



台風18号による洪水(大江地域)

## 本会議を傍聴しませんか



本会議は、市役所本庁舎6階の受付で、所定の用紙に氏名を記入し、傍聴席(定員60人)において傍聴できます。

なお、団体が傍聴を希望される場合は、事前に市議会事務局までご連絡ください。

福知山市役所来庁者駐車場を利用される方は、90分を超えると無料駐車券を発行しますので、市議会事務局まで申し出てください。 市議会事務局 TEL0773-24-7031

### 3月定例市議会の予定(32日間)

- |       |              |       |           |
|-------|--------------|-------|-----------|
| 2月24日 | 本会議(提案理由説明)  | 3月11日 | 予算審査特別委員会 |
| 3月 4日 | 本会議(質疑、代表質問) | 12日   | 常任委員会     |
| 5日    | 本会議(代表質問)    | 18日   | 予算審査特別委員会 |
| 6日    | 予算審査特別委員会    | 19日   | 予算審査特別委員会 |
| 7日    | 予算審査特別委員会    | 26日   | 本会議(採決)   |
| 10日   | 予算審査特別委員会    | 27日   | (会期)      |

※この議会予定は、今後変更になる場合があります。また、このほかに、全議員協議会などの会議を随時開催します。



### 10月臨時会の議決結果

■議員別議案賛否一覧表(賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています)

議案	議決結果	日本共産党 福知山市会 議員団					公明党 福知山 市会議員団			福知山 未来の会		福政会					維新 福知山		希望の会				無会派		
		塩見 卯太郎	足立 進	大槻 富美子	中島 英俊	吉見 純男	足立 伸一	大谷 洋介	吉見 茂久	森下 賢司	田中 法男	野田 勝康	和田 久	木戸 正隆	谷口 守	稲葉 民俊	高宮 辰郎	高橋 正樹	塩見 日出勝	田淵 裕二	芦田 眞弘	桐村 一彦	谷垣 和夫	藤田 守	稲垣 司郎
議第72号	市立体育館条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第73号	市民運動場条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第74号	市温水プール条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 12月定例会の議決結果

■議員別議案賛否一覧表(賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています)

議案	議決結果	日本共産党 福知山市会 議員団					公明党 福知山 市会議員団			福知山 未来の会		福政会					維新 福知山		希望の会				無会派		
		塩見 卯太郎	足立 進	大槻 富美子	中島 英俊	吉見 純男	足立 伸一	大谷 洋介	吉見 茂久	森下 賢司	田中 法男	野田 勝康	和田 久	木戸 正隆	谷口 守	稲葉 民俊	高宮 辰郎	高橋 正樹	塩見 日出勝	田淵 裕二	芦田 眞弘	桐村 一彦	谷垣 和夫	藤田 守	稲垣 司郎
議第78号	平成25年度一般会計補正予算(第6号)	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第92号	三和荘条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第93号	三和町運動広場条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第94号	三和町川合運動広場条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第95号	ファームガーデンやくの条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第96号	大雲記念館等条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第99号	大江山鬼瓦工房等条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第100号	大江町和紙伝承館条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第101号	三和町林業者等健康増進施設条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第102号	夜久野町体育施設条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第103号	夜久野町ふれあいの里福祉センター等条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第104号	大江町高齢者生産活動センター条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第105号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第106号	斎場条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第107号	こぶし荘条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第108号	大呂自然休養村センター条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第109号	大江町小規模農家支援センター条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第115号	市民交流プラザふくちやま条例の制定	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第116号	都市公園条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第117号	自転車等駐車場条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第120号	三岳青少年山の家条例の一部改正	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 1号	教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願	不採	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願 2号	教職員の増員を求める請願	不採	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願 4号	年金2.5%削減中止を求める意見書提出についての請願	不採	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○
市会発意 第5号	来月4月からの消費税増税実施の中止を求める意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
市会発意 第6号	大飯・高浜原発の再稼働中止を求め、原発ゼロの決断を求める意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
市会発意 第7号	特定秘密保護法の廃止を求める意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

○:議案に対して賛成 ×:議案に対して反対 -:棄権 ※奥藤晃議員(福知山未来の会)は、議長職のため表決に加わっていません。

# 「元気やで福知山！」

No.10

## 議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：稲垣 司郎議員・塩見 日出勝議員

### 府北部初の小中一貫教育校「夜久野学園」を訪問

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を取材先として募集し、議員が訪問します。

今回は、府北部初の小中一貫教育校として、開校以来一年が過ぎようとしている「夜久野学園」を訪問しました。

「夜久野学園」では、この間、さまざまな取り組みを推進されてきました。学園が目指す教育や子どもたちの様子が、二冊の「夜久野学園リーフレット『明日を拓く1・2』」にまとめられています。今日は、このリーフレットをもとに、子どもたちの様子やとりわけ特徴的な取り組みについて聞いてみました。



明日を拓くリーフレット

●子どもたちはどんな感想を持っていますか？  
●一緒にいることで地域の

方々と交流することが増え、活躍の場ができ、責任感ももてるようになりました。

●小学生とのふれあいが深まり、ボランティア意識も高まりました。

●中学生がやさしくて、いろいろな手本となってくれています。

●学園が目指す特色ある教育とはどのようなものですか？

一つ目は、「英会話 コミュニケーション科」の創設です。



修学旅行で海外の方へインタビュー

夜久野学園では、英語を小学一年生から学んでいきます。9年間の連続して英会話に親しむことで確かな力が身に付くと考えています。また、たとえ十分でなくても英語を使って人と関わっていくとすると力を養うことで未来を切り拓く子

どもが育ちます。さらに、年3回は実際に英語を話せる方を学園に招待し、交流することを考えています。ちょっと英語が使えるステップを9年間積み重ねることで自分から積極的に外国の人とコミュニケーションが図れる子どもが育つ、そんな夢に向かって指導していきます。



体育の授業にタブレットを活用

二つ目は、ICT教育の推進です。特に、どこでも使用可能なタブレット型PCです。本校には現在24台設置されています。体育科のマット運動で動作を撮影しすぐに再生し確認したり、社会科や総合的な学習の時間において情報収集のために活用したりしています。児童生徒一人一人に1台ずつが夢です。この活用により、どこでもPCが使

えるという利便性があり、学習にも意欲的に取り組んでいます。さらには、電子黒板など、他のICT機器の活用により情報化社会を生きていく力を育みます。

三つ目は、地域とともに歩む学校を目指しています。それは、人と人がふれ合うことで身につく力です。それを、夜久野の自然や歴史、そして地域の方の協力を得ながら、計画的に実践していきます。この取り組みに欠かせないのが「結」クラブです。

「結」クラブは、自分の好きなときに好きなことで学校に支援をしていただく学園サポーターです。充実した内容になるよう、今後も取り組んでいきます。などを教職員の方からお聞きしました。



「結」クラブの皆さんに支援してもらっています

編集後記

昨年は、8月の花火大会事故、9月の台風18号災害と続けての予期せぬ災難で、被災された方には、今も心の癒せぬ日々を送っておられることを忘れることはできません。福知山市にとって非常に厳しい年となりましたが、今年は午年にあやかり、飛躍の年になりますように切に願うところです。

12月議会では、18人の議員が花火大会事故、台風18号災害などそれぞれの課題についての質問を行いました。

前号で募集しました「議会だより」に対するアンケートに回答を頂き有難うございました。今後とも意見を参考に、なお一層身近な「議会だより」になりますよう努めてまいります。

(広報広聴委員会)